

申請団体名：まちづくり推進委員会 INO

令和元年度浜田市まちづくり総合交付金 課題解決特別事業 事業報告書

事業名 「学習アプローチ」による防災力強化事業  
～その時！命を守る行動をとるために～

事業費（予算額）：498,000円（まちづくり総合交付金課題解決特別事業：498,000円）

P

・事業の目的（解決を目指す課題）や見込まれる成果

- 1 地域防災力の強化 非常時に命を守る実効的な行動を自助・共助でおこなう体制を整える。
- 2 平時における支え合いの推進 地域防災力を強化する過程において、非常時の共助のしくみだけでなく、平時における高齢者の見守りや生活支援など福祉的な支え合いを推進する。それが非常時の共助にもつながる。
- 3 組織・団体間のネットワーク強化 非常時および平時の支え合いを推進するための地域内の防災や福祉に関する多様な組織・団体が、話し合いや実践活動において連携・協働できる場づくりをおこなう。そのような場の中心となる「まちづくり推進委員会 INO」の組織再編を進め、連携・協働の場としてのプラットフォーム機能を強化する。

D

・事業の概要

- 第1回 調整会議～「学習アプローチ」による防災力強化事業について 今後の進め方 11/14  
防災講演会開催 11/23
- 第2回 自治会役員を対象にした地域防災力ワークショップ～危機対応イザ！ネットワーキング 1/15
- 第3回 我が自治会気になるところ観察～地域踏査 2/2
- 第4回 作戦会議1. 最悪の災害シナリオ抽出による災害対応 3/4
- 第5回 作戦会議2. やってみよう！避難行動訓練の実行プランづくり 3/25
- 第6回 総合防災訓練参加～訓練終了後ふりかえりミーティング

C

・課題の解決度合（10段階の自己評価）

1 2 3 4 5 6 7 8 9 10

			○						
--	--	--	---	--	--	--	--	--	--

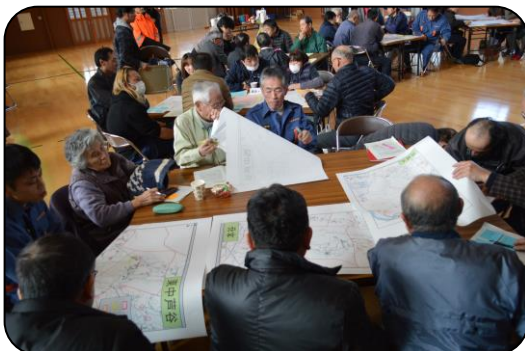
・上記評価の理由

新型コロナウイルス感染予防のため第4回以降の学習予定が実行できず、年度を終了しなければならなかった。また、高まりつつあった防災意識も活動の自粛により、前回までの内容の記憶が薄れていくのではと危惧している。

A

・事業の継続、発展に向けて今後取り組むこと（評価を10に近づけるために）

できるだけ早く、残りの事業予定を実施できるように、手立てを考える。



地域内踏査